

# 第104回 ISO理事会

COUNCIL AT ITS 104<sup>TH</sup> MEETING,  
**2017年9月18日 ベルリン**  
18 SEPTEMBER 2017, BERLIN (GERMANY)

一般財団法人日本規格協会  
規格開発センター 標準化支援ユニット長  
JISC representative to ISO Council

若井博雄  
2017年10月30日

## 出席国:

### 会長委員会:

- President (China); President-elect (Canada)
- Vice-President (policy) (*UK*); Vice-President (technical management) (*Holland*); Vice-President (finance) (Australia); Treasurer (*Switzerland*)
- Secretary General (Chili)

### 理事会:

- AFNOR (*France*); ANSI (USA); BSI (*United Kingdom*); DIN (*Germany*); JISC (Japan); SAC (China);
- ABNT (Brazil); BIS (India); DSM (Malaysia); HZN(*Croatia*); INEN (Ecuador); ISRM (Macedonia); SABS (South Africa); SIS (*Sweden*); SNV (*Switzerland*); SPRING SG (Singapore); TSE (Turkey); UNE (*Spain*); UNMZ (*Czech Republic*); SARM (Armenia) (資格停止)

### 政策委員会:

- CASCO Chair (South Africa); COPOLCO Chair (Malaysia); DEVCO Chair (Lebanon)

## 理事会決議 20/2017 (次期事務総長の任命)

第103回ISO理事会、ジュネーブ(スイス)、  
2017年3月15-17日

- 理事会は、会則の条項15.1に従い、Mr Sergio Mujicaを任命の日から5年間の任期中で事務総長に任命することを満場一致で決定する。事務総長としての権限と責任は、会長と合意される2017年の適宜の日にMr Sergio Mujicaに付与される。

# 理事会決議 24/2017

- 情報技術戦略諮問グループ (ITSAG) のメンバーの決定
- 副会長 (政策) – 議長
- 馬場 厚次 氏 (JISC, 日本) – グループ1

他13名

# 理事会決議25/207

## (ISO4及びISO3297のための登録機関)

- 理事会は、ISO4、情報及びドキュメンテーションタイトルの略記法、及びISO3297、情報及びドキュメンテーション国際標準シリアル番号(ISSN)、の登録機関として、ISSN国際センターがTMBにより任命されていることを想起し、理事会投票文書08/2017の附属書として添付された、2007年に締結された登録機関協定の5.1に記載されている費用についてISSNが負担するとしていることに留意し、ISO 4及びISO 3297の登録機関の運営において、ISSN国際センターによる原価回収に基づく課金を承認する。

# 理事会決議 27/2017

## (CPAGの委任事項)

- 理事会は、Commercial Policy Advisory Group (CPAG)の設置に関する理事会決議8/2017に関して、以下に示す2番目の箇条書き [18.4 b)]の変更を条件に、理事会文書31/2017 (追加.1)に示された改訂版委任事項を承認する。
- グループ2、3および4のISO会員団体を代表する9会員と、推薦に基づいて可能な限り、発展途上国から3会員以上理事会によって指名されるCPAG会員数の合計を13から15会員に変更することを留意する。

# 理事会決議 30/2017

## (規格の無料での公開)

- 理事会は、法に参照されたISO規格(IBR)への無料でのアクセスの供給を求める要望を認識し、Commercial Policy Advisory Group (CPAG)に、会議で寄せられたコメントの検討と、次の段階の案を含めて、2018年に理事会への結果の提出を求め、本議題に関する法的裁定についての正式なISOの立場をISO会員へ知らしめることを、事務総長に更に求める。

# 理事会決議 31/2017

## (WEFへのISOの参加を含む、大使および働き掛け計画)

- 理事会は、大使および働き掛け計画が会議で提起されたことを留意し、事務総長に、ISO戦略2016-2020を支えるコミュニケーションについて戦略的計画の枠組みにおける会議で寄せられたコメントの検討を求め、そして、世界経済フォーラムのISOのメンバーシップの終了を決定する。



# 理事会決議 32/2017

## (新業務に関するCSC/SPC - TMBタスクフォースからの推奨事項)

- 理事会は、新業務に関するCSC/SPC-TMBタスクフォースの副議長およびメンバーに、最終レポートおよび推奨事項について感謝し、理事会文書35/2017の附属書に盛り込まれた推奨事項を承認し、CSC/SPC およびTMBにこれらの推奨事項の実施を求め、ISO会員に伝達するための適切な資料の作成を事務総長に更に要求し、そして、新業務に関するCSC/SPC - TMBタスクフォースの解散を決定する。

# 理事会決議 34/2017

## (2018年ISO中央事務局の予算)

- 
- 理事会は、理事会文書 37/2017に示された通り、ISO中央事務局の2018年の収入および支出予算を承認する。
- 中央事務局の予算 kCHF
- 収入39,826 (2016年実績), 39,741 (2017年予測), 40.015 (2018年予算)
- 内会費 20,656 (2016年実績), 20,695 (2017年予測), 20,768 (2018年予算)
- 規格収入特徴: ISO 9001:2015が今年4月以降伸び悩み、2018年期待ISO 45001, ISO/IEC 17025
- 支出 33,958 (2016年実績), 37,976 (2017年予測), 40.015 (2018年予算)
- 職員数 137.7人(2017年6月末), 139,9人(2016年6月末)支出の6割
- 2018年のISO総会はジュネーブ

# 理事会決議 36/2017

## (ISO会則および施行規則の改正)

- 理事会は、ISOガバナンスレビューのアドホックグループ(AHGOV)の議長およびメンバーにその努力を感謝し、以下について、総会に推奨する:
- 総会文書 09/2017の附属書1および2に示された通り、ISO会則および施行規則の改正を承認する。総会文書 09/2017の附属書5に示された実施のための重要な要素に留意し、改訂された会則および施行規則を2018年1月1日に発効することを決定する。上記の改正の総会による承認を条件に、AHGOVの解散を決定する。

# 理事会決議 37/2017

## (理事会に属している団体の2018年業務計画)

- 理事会は、理事会文書 40/2017の附属書1から6に各々示された通り、CSC/FIN, CSC/SPC, 会長委員会, TMB, CASCO 及び COPOLCOの2018年業務計画を承認し、そしてISO地域関与戦略の実施に関する言及の盛り込みを条件に承認次第、上記の文書の附属書7に示された通り、DEVCOの業務計画を更に承認する。
- WG 1: Standardization area of primary interest to developing countries
- WG 2: Resources to enhance NSB capabilities in standards development and use

# 理事会決議 38/2017

## (2018-2019年任期のCASCO議長の任命)

- 理事会は、2018～2019年任期のCASCO議長として、Mr Frank Makamo (南アフリカ)を再び任命する。

# 理事会決議 39/2017

## (2018-2019年任期のCOPOLCO議長の任命)

- 理事会は、2018～2019年任期のCOPOLCO議長として、Mr Guillermo Zucal (アルゼンチン) を任命する。

# 理事会決議 41/2017

## (ベルリン宣言)

- 理事会は、会議で合意された変更を条件に、理事会文書 44/2017の 附属書(改訂)の通り、総会がベルリン宣言を承認することを推奨する。
- **ベルリン宣言** : Open minded, open for change  
変化にオープン・柔軟であること
  - Foresight activities (見通し活動),
  - Attractive new experts (digital native: speed, openness, agility, global interaction),
  - Cooperation with IEC, ITU and other organizations,
  - TC of the future

# 総会決議 12/2017

## (2019-2020年任期の副会長「技術管理」)

- 総会は、Ms.Sauw Kook Choyを2019～2020年の副会長「技術管理」として任命する。なお、同氏は、2018年は次期副会長を務める。



# Open Session Discussion

- Foresight—The ability to predict what will happen or will be needed in the future.
- TC of the Future—Open Session Report
- Tomorrow's Experts for Standardization
- Cooperation with others

# ご清聴ありがとうございました

<お問合せ先>

一般財団法人 日本規格協会  
国際標準化ユニット

TEL : (03)4231-8520

E-mail : [kokusai3@jisa.or.jp](mailto:kokusai3@jisa.or.jp)